

生産性向上支援訓練カリキュラム概要

機構施設名：千葉職業能力開発促進センター
 実施機関名：合同会社ヤオヨロズテック

A. バックオフィス	AI(人工知能)活用	
	新技術活用	

コースのねらい	AI(人工知能)の概要とビジネスの現場におけるAIの具体的な活用場面等について理解し、AI活用に係る知識を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	継続時間 (分)
	1	AI(人工知能)の概要	(1)AI(人工知能)とは【演習あり】 ・人工知能AIの歴史と適用が広がり身近になった現状を説明。 ・IoTの普及でデータ量の増加、大量のデータを瞬時に処理するコンピューターの能力向上などAIが急激に進化した背景と理由を説明し、AIの種類と技術動向を実例を見ながら解説。 【演習】①自社の課題とAIが解決できることのイメージ演習 (2)機械学習・ニューラルネットワーク・ディープラーニング ・機械学習の仕組みと手法、構築に必要なスキルについて説明。 ・ニューラルネットワークとディープラーニングの流れや仕組みについて解説します。 (3)ゼロからはじめる生成AI【演習あり】 ・ChatGPT に代表される生成AIの仕組みと出来ることについて説明します。その他、生成AIを活用する際の使い分けについても触れます。演習ではCopilotを使用予定しますが、生成AIに共通するプロンプトを中心に理解してもらいます。 ・デモンストレーション(文章生成・画像生成など) 【演習】②生成AIの使い道洗い出し演習	3.0
	2	AIの活用事例と今後の展望	(1)AIの具体的な活用事例紹介【演習あり】 ・開発/製造/販売/バックオフィスなど各業種の導入事例を紹介し、その特徴や効果など演習を通して考察してもらいます。 ・事例を通して、可視化した業務プロセスのどこへ適用できるかを自社の業務と照らし合わせて理解させます。 【演習】③プロンプト作成演習 (2)生成AIを活用した業務効率化【演習あり】 ・社内会議の議事録作成/競合分析/社内意思決定資料の骨子生成など現場の業務を効率化するための生成AIができることについて解説およびデモを行います。 【演習】④課題業務の中からチームで1テーマ選択し、実際に生成→改善→発表の流れを生成AIでまとめる (3)生成AI活用の課題と推進ロードマップ【演習あり】 ・データ機密保持・誤情報対策・社内規程、ガイドラインづくり・活用際のルール策定について解説し、演習で自社での活用プランを生成AIを使いながら作成します。 【演習】⑤「生成AI活用計画」ワークシート作成(目的・対象業務・試行 KPI・教育計画)	3.0
		演習	※演習の詳細については、上記「主な内容」に含めております。	
				計 6.0